

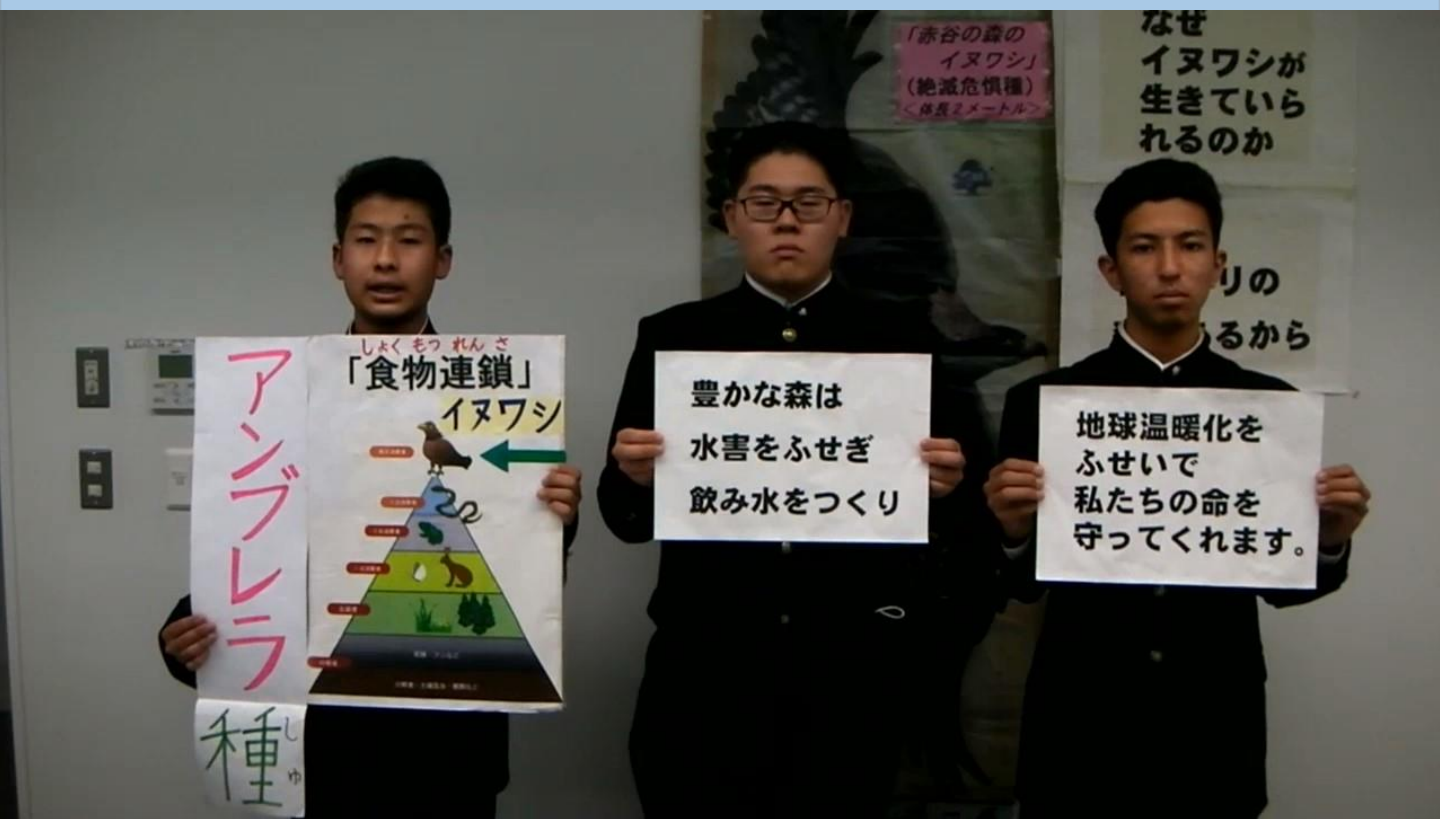


群馬県立沼田高等学校

赤谷の森くらぶ

群馬県沼田市西原新町1510番

絶滅危惧種イヌワシの住む「赤谷の森」に ドングリの森を復元する



Action

赤谷の森は奇跡の「ホットスポット」で北方系の寒冷地に生息するイヌワシと、熱帯雨林を起源とする南方系のクマタカが同じ場所で、しかも「人の暮らし」と隣り合って「共存」している。野生のイヌワシとクマタカを生息地に行きって間近に観察し得た高校生は、日本で自分たちだけだろう。このため人と自然の共生をめざす「ユネスコ・エコパーク」にも国際登録された。生態系では最強のイヌワシは環境が劣化すると一番先に絶滅する。このような種をアンブレラ種という。つまりイヌワシを守るとは私たちの命を守ることでもある。私たちはイヌワシの住む赤谷の森をドングリの森に復元する植樹を決行した。ドングリの苗は自分たちで種から育ててそれを「イヌワシ保護地（イヌワシの狩り場）」に植樹した。ドングリの森は洪水を防ぎ、飲み水を作り、CO₂を吸収して地球温暖化を防いでくれる。みなさん、自分たちで「地球を守るアクション」を起こしましょう。